



入園・進級から1ヶ月が経ち新しいクラスや担任にも次第に慣れてきたと思ったら長いお休みとなりました。ゴールデンウィークはいかがでしたか？今日は、登園するなり、「〇〇したよ！」「△△食べたよ！」「□□して遊んだよ！」と大きい子たちは、友だちや職員にお話ししてくれました。お話しできる子もまだお話しが難しい子も、ご家族のみなさんと一緒に過ごすことができ、とても楽しいお休みだったんだな。という様子が伝わってきました。



★こいのぼり

保育園にこいのぼりが上がりました。近所の方や道行く人たちが保育園のこいのぼりを見上げ『こいのぼり』『子どもたちの声』で元気がでるわあ〜♪と、うれしい声を届けてくださいました。

★気温が上がり天気の良い日が増えてきました。活発にあそぶ子どもたちはとても汗をかきやすいです。半袖・半ズボンも着替えの中に入れておいてください。また、子どもたちの衣類の目安は“大人より1枚少なく”です。薄着で元気に過ごしましょう！

5月の予定

10日(月)の週	身体測定の日
11日(火)	お弁当の日
13日(木)	FunFunEnglish
15日(金)	親子バス遠足 (たいよう・つき・ほし)
18日(火)	ひかりクリーンデイ
19日(水)	交通安全指導
20日(木)	誕生会
21日(金)	半日保育士(そら)
25日(火)	集金日
26日(水)	避難訓練
28日(金)	半日保育士(にじ) 布団持ち帰りの日



ひかり保育園は、日頃より地域の方に支えられて成り立っています。行事のお手伝いはもとより、散歩のときに温かい挨拶や言葉をかけてもらったり、見守ってもらったり、、、。保育園としても地域にお返しをしたい！との思いから、子どもたちは月に1度“ひかりクリーンデイ”を設け、散歩のときなどに道路や公園のゴミ拾いなどをしています。

子育てハッピーアドバイスより抜粋

日本の子どもたちは米国や中国に比べて自己評価がずいぶん低く自死も多いことがわかっています。日本の子どもが他国より特別ダメな子であるはずはないですよ。

日本の社会が子どもに対して「わがままだ」「やる気がない」「甘えている」と否定的な言葉を繰り返してきた結果ではないでしょうか。自己評価を育むということは、子どもの今のそのまを認めていくことです。いろいろなことができなくても、その子どもなりに一生懸命生きているそれをまずは認めて、「あなたはとても素敵だ、大切な子だ」ということを“ことばで”伝えましょう。そういう土台があつてはじめてさまざまなことに挑戦する意欲を培い、さらに自信をつけたり、挫折してまたやり直そうと勇気をもらうのです。では、どうしたら自信がつくのか、どのようにして自立させるのかということですが、十分な安心感を与えるとともに、子どもにできるだけ手出し口出しをしないことです。自分で悩んで考えて成し遂げること、それが自信になります。失敗しても「こうすればこんなことにならなかったのに」と否定するのではなくて「ここまでできた。それだけでも立派だよ。次はこうしよう！」と肯定的に評価することが大切です。

また、おうちでは躾もしなくては…とっておられると思います。でも、「子どもなんだから全部聞けるわけないよねー」とあきらめるのがとてもよい子育て法です。

○親が肩の力を抜くと楽になります。

○親が楽になると子どもも楽になります。

○険悪な家庭の雰囲気も次第に和んで笑いが出るようになります。

親も子どもも外ではいろいろな気を遣って疲れているのです。せめて家庭ではほっとしたい。みんなの願いです。毎日元気で笑って過ごす。それが幸せ！！それでいいと思います。

今、こうして家族で一緒にいられることに感謝して過ごしたいですね。

(筆：園長 田中)

この日、たいよう・つき・ほしぐみはおにぎり弁当です。
お子さんの食べられる量のおにぎりとデザートを持ってきてください。
※おにぎりについては、中に具材を入れる入れないなどはご自由に



